

7 昭和60年
月号
No.324

みのかほの広報

人口の動き

<6月1日現在>

総人口 41,075人

男 20,248人

女 20,827人

世帯数 10,831戸



今月の主な内容

- 特色ある教育…山手小を訪ねて……………2ページ
- 市政バスの参加者を募集……………3
- 9.28災害、調査最終報告……………4～7
- お知らせ、フォトニュース……………8～9
- 地域ぐるみで見守ろう子供たち……………10
- 人物みのかも、おじゃまします……………11
- 会館だより……………12

ミス日本ラインに和田さん

第5回ミス日本ラインコンテストが6月2日、文化会館で開かれました。ことしのコンテストには、35名が参加。審査の結果、ミスには和田七重さん(羽島市 18才中央)、準ミスには矢野米子さん(白川町 19才 左)と古川真理子さん(美濃市 19才 右)がそれぞれ選ばれました。この1年間、観光大使として美濃加茂市のPRに努めていただきます。

今月号から、市内の各学校を訪ね、特色ある教育や学校の様子などを紹介していきます。

今回は、国鉄美濃太田駅より、北北東約六〇〇米に位置する山手

山手小を訪ねて

育て本好きにな子に

小学校を訪ねてみました。

急速な都市化現象によって、昭和五十年四月、吉井小学校から分離し開校した新しい学校です。

正門より北は、区画された田園が広がり、蜂屋、山之上の丘陵地

や市北部の山なみも見ることができ

ます。校庭から南を眺めれば太田や下吉井の街並が一望できる閑静な所に学校があります。

現在、児童数五八八名、特殊学級を含め一七学級の規模です。



読書タイム

千賀恒雄校長以下二十三名の教職事務職員の方々が、現場に従事して見えます。

早速、校長先生に、いろいろとお尋ねしてみました。

——目標や運営については

校長 昨たかな心でたくましく実践のできる子、を目標に、思いやりのある子、考えぬく子、じょうぶで強い子……を設定しています。

——いろいろと実践しておられると思いますが、その

中から、いくつかを紹介してください。

校長 一つは、毎週水曜日に読書タイムを二十分間設けて、全校読書を行っていることです。

——こうしたことからでしょうか、本を読む子供が非常に多いという成果があらわれています。昨年度で、一年間に百五十冊も読んだ子供がいるんです。

また、年間三回の親子読書日、(一回十日)を設け、一緒に本を読んで本を読む習慣をつけていただいています。

——昨年の全校児童読書のトータルを見て、一人年間平均約三十冊となり、他校と比べると多いと思います。

——子供たちの反応はどうですか

校長 六年生のA君は、最初、本がきらいだったのが、親子読書をしているうちに好きになったと言

っています。今では、宿題を済ませた後や、遊びの合間をぬって読書の時間を見つけているようです。

また、六年生のB子さんは、本を読んでいるうちに、きらいだった国語が好きになったと言います。

言葉もいろいろ覚わり、作文も思い通りに書けるようになったそうです。

——家では、おかあさんと親子読書をした後、話し合いもしているということですから、本から広がる効果は大きいと思います。

——読書は、

校長 PTAの理解はもちろん、卒業生が寄贈してくれることもあり、年々、充実しています。

二つ目は、校庭の中にも詩わねているように、校庭には自然林を有しています。その自然林に、果物を設置するなどして、子供たちは、動物や木々に触れながら、野



自然林で遊ぶ子供たち



6月26日、児童らの手によって田植えが行われました。

市役所駐車場

拡張整備進む

108台分確保8月末完成めざす

ご迷惑

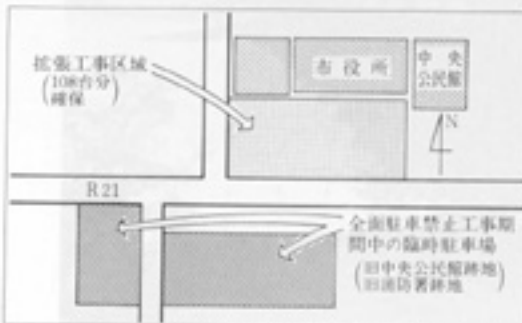
おかけします

市では現在、市庁舎駐車場の拡張、整備工事を進めています。事業の内容は、駐車場の

舗装（完成時には一〇八台分確保可能）や歩道の設置、植栽などを行うもので、八月末が完成メドとなっています。

したがって、工事期間中は、駐車場の収容台数が極端に減りますので市役所や中央公民館、保健センターへおこしの市民のみなさんに迷惑をおかけしますので、ご理解とご協力をお願いします。

特に、駐車場の舗装については、一定期間、全面駐車禁止による工事を予定しています。その時には、中道体育館に駐車していただくが、旧中央公民館跡地及び旧消防署跡地（市役所南）の駐車場を確保しますので利用していただきます。なお、全面駐車禁止となる期間は八月中旬の予定です。



市政バスの参加者募集!

レインジャー部隊体験コースもあるよ

体操服で集まれ!

1 レインジャー部隊体験コース

☆運行日

8月6日・13日

☆コース

①前平公園集合（6時30分）

→ みんなでまず朝のラジオ体操。子供たちは、ラジオ体操の出席カードを持参のこと。

②可茂公園集合（7時30分）

→ 活気あるせり光り風景の見学。

③中央公民館・市役所

→ 市役所を鑑賞し、防災無線室を見学します。

④中道防署

→ レインジャー部隊に入門。ロープ渡りやロープ投げなどを体験します。

⑤中央公民館 料理スクール

→ おいしい料理を作っていたいただきます。

⑥市民プール見学・開放（13時）

2 運動と栄養コース

☆運行日

8月5日・8日・23日

☆コース

①前平公園集合（6時30分）

→ ラジオ体操をした後、グラウンドゴルフに挑戦します。

子供たちは、ラジオ体操の出席カードを持参のこと。

②中央公民館・市役所

→ 市役所を鑑賞し、防災無線室を見学します。

③NTT美濃加茂電報電話局

→ 局のシステムを見学し、テレビホン教室に参加します。

④美濃加茂郵便局

→ 郵便システムを学びます。

⑤保健センター栄養教室

→ 栄養たっぷりの料理を作っていたいただきます。

⑥市民プール見学・開放（13時）

3 木曾川右岸用水のルーツを探るコース

☆運行日

7月30日・8月2日

☆コース

①中道体育館集合（8時）

②岩屋ダム見学

③県上水道事務所見学

④緑屋調整池見学

⑤花き施設園地見学（16時解散）

朝のすがすがしい空気を胸いっぱい吸って、いつもより一味違った楽しみ方をしてみませんか？親子はもちろん、おじいちゃん、おばあちゃん、若いカップル、誰でも歓迎します。好きなコースを選んでどしどし申込んでください。バス 市の40人乗バス

申込み方法 市秘書課広報係②二一―内線二三九まで電話してください。その時に、参加したいコース名と住所、氏名、電話番号も教えてください。

持ちもの ①と②のコースは、調理材料費を実費徴収します。③のコースは弁当持参です。

服装 ①と②のコースは運動のできる服装で参加してください。申込み期限 7月20日 申込み者が少なく、中止する場合は事前ご連絡します。

なお、①と②のコースに参加された方に市民プール見学、利用無料券（一日券）を差し上げます。参加費 ①と②のコースにつき一人で三〇〇円（調理実費）

9.28災害

最終報告書まとまる



今度ダム

市では、九・二八災害の実態調査を、中部工業大学の細井正延教授と、松尾直規助教授に依頼していましたが、最終報告書がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

図は、多量のために略し、図1と表1以外は市で保管しています。

なお、報告書のその2については、59年9月号市広報に掲載分の追加です。

美濃加茂市を対象とした洪水予報体制に関する調査委託業務報告書

その1

1 調査目的ならびに

調査内容

本調査は、昭和58年9月28日12時にかけて美濃加茂市を襲ったいわゆる9・28水害を機に、美濃加茂市を対象とした洪水予報体制の確立を図ることを目的に、当市より委託されたものである。調査の目的は、美濃加茂市における洪水予報に必要な基礎的知見を得ることであり、その内容は、昭和58年の9・28水害時における降雨及び出水状況の実態把握ならびにその特徴的分析と、今後の洪水予報に必要な美濃加茂市地先での木曾川の流量・水位予測に関する調査研究である。

2 昭和58年9月

洪水に関する分析調査

本章では、昭和58年9月28日12時にかけて美濃加茂市を襲った未曾有の洪水について、その時の

降雨及び出水状況を過去のいくつかの洪水時のものと比較しながら分析し、今後の教訓とすべき諸点を明らかにする。

2-1 昭和58年9月洪水時における降雨ならびに出水状況

まず、昭和58年9月28日の洪水の直接的な原因となった降雨及び出水の状況を調べてみると、図1、図2のようである。各図は、図1-3に示すように、美濃加茂市より上流の木曾川及び飛騨川流域に設置された雨量・流量観測所の資料を整理したものであり、これらより、当時の降雨及び出水状況の概要を述べれば次のようになろう。

(1) 木曾川本川流域では、9月27日1時より降り始めた雨が9月28日12時には累計雨量で100mmに達し、その後、一部の観測所を除いて17時前後に時間雨量にして17mm(福島)から51mm(根ノ上)の最大雨量を記録した。特に落合ダムより下流の各観測所ではいずれも40mm以上の強い雨を記録してい

(2) さらに桃山より下流の各地では19時12時にかけて第2の雨量ピークを認め、根ノ上では21時に47mm/時の値を記録している。この第2の雨量ピークの値も前述した第1のピーク同様、落合ダムより下流の地域でとくに大きかったことが特徴的である。

(3) 以上に述べた降雨に対応し、木曾ダムでは19時、読書ダムで20時に流量ピークが表われたのに対し、丸山ダムでは20時(実際には20時20分)と23時の2つのピークが記録された。

(4) 飛騨川流域でも、本川流域同様9月27日1時前後より雨が降り始め28日12時には累計で100mm以上に達した後、東上田より上流域では17時に、それより下流域では16時に、さらに名倉より下流では15時に雨量ピークを記録している。この時の強い雨は下流から上流域へ移っていったようである。

(5) また、木曾川本川流域と同様に、前述の第1の雨量ピーク後、19時12時にかけて第2の雨量ピークが現われた。なおこれらのピーク値は本川流域の方が大きな値であった。

(6) 前述の降雨に対応し、東上田ダムでは、9月28日18時と21時に下原ダムでは19時と22時にそれぞ

れ2つの流量ピークが現われたが、それより下流の名倉、川辺ダムでは、流量ピークは1つになり、それぞれ21時と22時に現われた。

2-2

既往洪水との比較

図-4及び図-5は、昭和58年以前に生じた主要な洪水について、その時の降雨状況を示したものである。また、図-6は、各洪水時における流量変化を、美濃加茂市上流の主要なダム地点について示し、表-1-3及び図-7、8には、それらの降雨、出水特性をまとめている。これらの図表ならびに先に示した図-1、2より、各洪水時における降雨、出水状況を比較すると、昭和58年9月洪水の特徴として次のような事が指摘されるであろう。

(1) まず、降雨パターンについては、降雨期間中の最後の方で、集中豪雨型の降雨がほぼ流域全体にわたってあったことが挙げられよう。この点についての詳細は前節に述べた通りであるが、短時間のうちに2つの降雨ピークがあったこと、しかもそれらの値は木曾川本川の落合ダムから丸山ダムにかけての流域で特に大きかったことが一つの特徴であろう。

(2) 1時間雨量、連続6時間雨量、総雨量については、以下に述べる落合ダムから丸山ダムにかけての流域を除けば、飛騨川上流域(東上田地点)での各雨量が過去最高であったこと以外、特に顕著な特徴はみられない。

(3) 落合ダムから丸山ダムにかけての流域では、時間最大雨量51mm(根ノ上、18時)、連続6時間雨量165mm(根ノ上、16時-21時)、また連続3時間雨量でみると100mm(根ノ上、16時-18時)の降雨があり、調査範囲内である限り、昭和43年8月の飛騨川下流域での集中豪雨時の次に大きな値であった。また、これらの降雨は、図-7(a)、(b)の岩村、恵那でのグラフに示されるように、丸山ダムのピーク流量値に少なからず関係していると考えられる。

(4) 昭和58年9月洪水時の出水状況に関しては、まず、木曾川本川の流量が飛騨川のそれに比べ大きかったこと、(丸山ダムと川辺ダムとのピーク流量でみると、丸山ダムの方が約3千 m^3/S も多い)、丸山ダムのピーク流量は過去最大であり、川辺ダムでも昭和43年8月洪水時に次ぐ2番目の値であったこと、非常にシャープな流量ピークを有していたこと(流量ピーク時刻に至るまでの6時間の流量増加率でみると、今渡及び丸山ダムでは過

去最高、川辺ダムでは3番目の値であった)が挙げられよう。

(5) また、丸山ダム及び川辺ダムの放流量の和と今渡ダム放流量とを比較した図-9よりわかるように、昭和58年9月洪水時には、今渡ダムのピーク放流量が丸山及び川辺におけるそれらの和より約2千 m^3/S も大きな値となっていたことも、過去の例にはみられない特徴の一つである。

(6) さらに、表-1-3より、木曾川本川と飛騨川の流量ピークには、丸山ダムと川辺ダムで2時間の差がみられ、川辺ダムの方が早い、丸山ダムピーク時における川辺ダム放流量はそのピーク時の95%強であったことから、ほぼ両者は一致していたとみなし得る。こうした流量ピークの一致は昭和45年6月及び昭和47年7月にも認められるが、その時の流量ピークは高原型のものであり、流量の集中化という点からみれば、昭和58年9月のそれは過去の例と比べ極めて顕著なものであったと言えよう。

以上、前節での記述を含め、昭和58年9月洪水の概要及びその特徴を列挙したが、これらのうち最も注目すべき点は、流量の集中化であろう。すなわち、9月28日17時前後の第1の雨量ピークに対応した洪水の山が読書ダム(本川)、

下原ダム(飛騨川)を通過する頃、第2の雨量ピークが落合ダムから今渡ダムにかけての流域を中心に出現し、これに起因する流出(降雨量の大半が直接流出の形で短時間のうちに河道へ流量となつて出たものと考えられる)が、先の洪水の山に重なる形で流量の増大と本川での第2の流量ピークを生じさせ、またその結果として今渡ダムでの流量の集中化を招いたことである。いま述べたような流量の集中化が、いかなる条件の下で生じるかを明らかにすることは、今後の洪水予報及び洪水対策を進める上で極めて重要な研究課題であり、昭和58年9月の洪水はその意味で貴重な実例であったといえる。

3 美濃加茂市における洪水予報体制に関する調査

本章では、美濃加茂市を対象とした洪水予報体制に関し、前章で述べたいくつかの洪水時の資料を用いて基礎的な検討を行った結果について述べる。

3-1

今渡ダム地点での流量予測

洪水予報体制の確立にあたっては、いくつかの課題があるが、懸

案地点での洪水を予測することは基本的な事項の一つである。洪水の予測法は、

(1) 流域内に降った雨から流量を予測する方法

(2) 河川の上下流間における流量あるいは水位関係より予知する方法

の2つに大別されるが、これらはまた、方法論として水理、水文学的な解析計算を用いるのか、統計的あるいは経験的な方法によるのかによって細分される。

美濃加茂市を対象とした場合、(1)の方法による予測は、対象流域が広大でありしかも多様な地形的特徴と流出特性を有すること、河道に多数のダムが存在すること、基礎となる降雨、流量等の資料が不十分なことなどから、水理、水文学的な計算法はもちろんで、前章での解析のような経験的な方法によっても極めて難しい状況にあり、実際に供せられる予測精度を得ることは期待できないであろう。

このため、現段階では(2)に述べたような方法によらざるを得ないわけであり、以下ではそうした予測法について検討する。

まず、図-9より、今渡ダムの流量が川辺及び丸山ダム放流量の合計と大差のないとみなし得ることから、両ダムでの流量をそれよ

り上流地点の流量より予測し、それらの合計量として今渡ダムでの流量を推定することを考えてみよう。

表4、5、図10、13は、兼山ダムと大井ダム、ならびに川辺ダムと名倉ダムとの間の流量関係、各ダム間の残流域における雨量との関係を整理したものであるが、これらより、兼山ダム及び川辺ダムでの流量に関して、以下のように考えることができる。

- (1) 大井ダムから兼山ダムに至るまでの洪水の伝播時間は、表4より11.2時間（建設者の資料によれば1時間20分）であり、流量比は163/1369の比較的狭い範囲に収まっていること、また図10より、洪水時における大井ダム流量と1時間後の兼山ダム流量との間には、洪水調節機能をもつ丸山ダムが存在するにも関わらず良好な相関関係が認められることから、兼山ダム流量については大井ダムのそれから推定が可能であると考えられる。すなわち、調査した資料の範囲内では、兼山ダム流量は1時間前の大井ダム流量の1.14倍程度と考えられる。なお、大井―兼山間の残流域雨量との関連については、資料が乏しいことから現時点では何とも言えない。
- (2) 川辺ダム流量に関しては、表

5及び図11よりわかるように、大井ダム―兼山ダム間にみられるような流量の相関関係は認められず、バラツキが大きいことから、流量関係のみによる推定は困難である。このことは、名倉―川辺間の中間に位置し、白川流域を集水域とする上麻生ダムと川辺ダムとの関係についても同様である。そこで、名倉―川辺間の残流域雨量と両ダム間の流量差との関係（図13）に注目する。すなわち、前述の残流域内に存在する上麻生、三川、神淵、神土、黒川及び名倉、川辺の各雨量観測所における連続3時間雨量の平均値が名倉―川辺ダム間のピーク流量差とかなり高い相関を示すことから、川辺ダムの流量を次のように推定する。まず、川辺ダムの名倉ダムに対する流量ピークの時間遅れを、約1時間とみなし（表5に示した資料では1.4時間となっている）、名倉ダムの流量ピーク時までの上記雨量観測所における3時間雨量の平均値を求める。次に、図13（さらに資料数を多くした方がよい）の関係より、名倉―川辺間の残流域より流入する流量を求め、名倉ダムのピーク流量にこれを加えて川辺ダムにおける1時間後の流量を推定する。

以上述べたようにして、兼山

ダムならびに川辺ダムでのピーク流量、またそれに近い時刻の流量を推定することができ、より精度の良い、またより早い時刻での予測を行うためには、雨量、流量の観測体制が今後さらに整備、充実されなければならない。

3-2

美濃加茂市地先の水位予測

前節に述べたような方法で、今渡ダムでの流量が予測されると、その値を用いて、美濃加茂市地先での水位予測が、可能となる。こうした水位予測は、一般に

- (1) 既存資料より統計的あるいは経験的に求められた水位―流量関係

① 不定流計算

② 不等流計算

のいずれかの方法を用いて行われるが、ここでは、②の不等流計算を使って、今渡ダムでの流量と美濃加茂市地先の水位との関係を求めることにする。

まず、図14に、昭和58年9月洪水時における今渡ダム放流量、今渡水量、排水機水位、美濃加茂市加茂川排水機水位、取水水位の関係を実測資料より示している。この図より、加茂川排水機水位が今渡ダム放流量にほぼ対応した形で推移したことがわかる。

次に、今渡ダム直下流―加茂川排水機地先にかけての河道区間において、200m毎に得られている断面資料を用いて標準逐次計算法による不等流計算を行い、得られた結果を示したものが図15、17である。図15（a）―（d）は、昭和58年9月洪水及び昭和51年9月洪水を対象に、計算値と実測値との比較を行ったものであるが、計算値と実測値との一致の程度は概ね良好であり、用いた計算法及び計算条件の妥当性を示すものと考えられる。なおこの計算に用いた相対係数は0.03であり、今渡―加茂川排水機間の残流域からの流入は河川流量に対し無視し得るものとした。

図16は、計算より求めた今渡水位と流量（今渡ダム放流量）との関係を、図17は同じく加茂川排水機水位と今渡流量との関係を実測資料より得られるものと同時に示している。両図ともに、流量が800 m³/Sを超えあたりから水位―流量関係が変化する。水位、流量の上昇時と減少時では両者の関係が異なり時計回りのループを描くことが認められる。こうした関係は今後より多くの洪水を対象とした解析で検証されねばならないが、現時点では、例えば図17の関係をjを用いることによつ

て、美濃加茂市地先での水位を今渡ダム放流量より予測することが可能となる。

4 結 言

本調査では、昭和58年9月洪水の実態及び特徴についての分析と、美濃加茂市における洪水予測に関する検討を行った。その結果、前者については、過去に例を見ない降雨の時間、空間的分布が、美濃加茂市上流地点での河川流量の集中化を招いたことが明らかにされた。また、後者については、大井ダム及び名倉ダムの流量、ならびに名倉―川辺間に存在する雨量観測所の雨量を知ることにより、遅くとも1時間30分後の美濃加茂市地先での流量及び水位を予測する方法を示した。しかしながら、現段階でのこうした予測には限界があり、したがって予測値にはかなりの誤差が生じることを覚悟しておく必要がある。より精度の高い、より早い時刻での予測には、雨量、流量の観測体制の整備とより多くの資料の集積、さらにはまた今渡ダム上流域を対象とした流出特性に関する調査研究の発展が不可欠であり、今後の進展が望まれる。

丸山ダム操作要領および58年9月28日出水時のゲート操作について

1 丸山ダム操作要領第11条の1項及び2項について

1項については、流入量が2500 m³/Sに達し、なお増大するおそれのあるときは、2500 m³/Sに達したときの水位を可能な限り低く抑えるようにすることを規定したものである。

2項については、貯水池の水位を、流入量が2500 m³/Sのときの水位以下に保持することが不可能になった場合には流入量が4800 m³/Sに達するまでは、ゲートを全開して自然溢流の状態を放流することと規定したものである。この場合には、一率にゲートを全開すると、流入量を大きく越える過放流をすることになる。たとえ図1に示すように、ゲートの開度を徐々に増して、流入量に追いついた放流を行いなから自然溢流の状態になるよう操作することになる。

2 58・9・28出水時における操作について

トに近づくことと低下するので、18時10分には自然溢流の状態となったものである。(表1) 今回の洪水は、ゲートの操作時において急激な流量の増加が予想された異常な出水であったために、実際の操作が、操作要領第11条1項、2項に記載されているものと異なったもので、この場合止むを得なかったものと考えられる。

表-1 自由溢流判定表

時刻		18:00	18:10
実測	貯水位	E L 179.49 m	E L 179.70 m
	ゲートの開度(平均)及びゲートの標高	11.47 (E L 177.77)	11.98 (E L 178.28)
	貯水位とゲートの標高差	1.72	1.42
	貯水位と水面標高差	1.48	1.49
実験式	貯水位	E L 179.49	E L 179.70
	フリーの開度及び水面の標高	11.71 (E L 178.01)	11.91 (E L 178.21)
	貯水位と水面標高差	1.48	1.49
	自由溢流とオリフィスの判定	オリフィス	自由溢流

実験式(建設省土木研究所・昭和51年11月)

(1) 自由溢流

$$Q = C_f \cdot N \cdot B \cdot H^{\frac{3}{2}}$$

$$C_f = 1.6100 + 1.3643 \times 10^{-3} \times H^2 - 0.1348 \times 10^{-4} \times H^4$$

Q: 流出量, C_f : 溢流係数, N: 門扉数,

B: 1門当りの幅, H: ダムの堤頂から貯水面までの高さ(単位は, m-sec)

(2) オリフィス

$$Q = C_g \cdot N \cdot B \cdot [H^{\frac{3}{2}} - (H-a)^{\frac{3}{2}}]$$

$$C_g = 1.86704 + 0.02222 \times a + (-0.3395) \frac{a}{H} + 0.06572 \left(\frac{a}{H} \right)^2$$

C_g : 流出係数, a: ゲートの開度

(単位は, m-sec)

図-1



ミス日本ラインを写そう



きてね／

75ミス日本ラインを写す第5回日本ライン写真コンクールを開きます。

■撮影会

第1回

とき 7月14日(雨天の場合は7月21日) 午前10時～12時

ところ 日本ライン観光(田名鉄道船乗船場)・太田臨本陣一帯

受付 撮影会場にて

第2回

とき 9月1日(雨天の場合は9月8日) 午前10時～12時

ところ 山之上果実農業協同組合・荒藤教

受付 撮影会場にて

・モデル ミス日本ライン・準ミス日本ライン

推薦 1名 市長賞ほか
特選 2名 市観光協会賞ほか
準特選 2名 市議長賞ほか
入選 10名
佳作 10名

■フォトコンテスト

・画題 当日会場で撮影したものに限る

・サイズ カラープリント四つ切以上

・締切 昭和60年9月25日必着
美濃加茂市太田町3431-1 平505 市役所内市観光協会 写真コンクール係

・審査 主催者及び後援者
・発表 入賞者本人に直接通知
・作品展 10月上旬 市役所玄関ホールにて作品展開催

今年数えて14回目

5年に一度の国勢調査がやってきました

日本は、世界でも屈指の統計先進国。といえるかも知れませんが、古事記と並んで最古の歴史書と言われる日本書紀には、崇神天皇の時代に人口調査が行われたという記述があるからです。崇神天皇は、3世紀か4世紀に在位した天皇といわれていますから、今から一五〇〇一六〇〇年も前に人口調査がなされたの影で行われたようです。

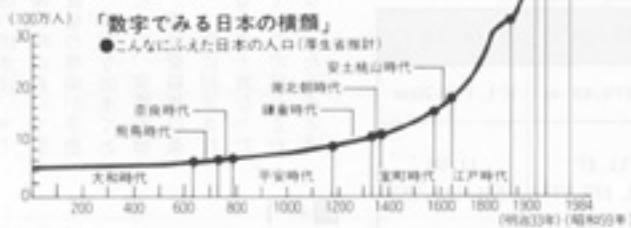
日本は人口調査先進国

ことしは、5年に一度の国勢調査の年です。調査は10月1日現在で行われますが、市では調査の円滑な実施を図るため、6月1日に「昭和60年国勢調査美濃加茂市実施本部」を企画開発課内に設置しました。

調査の実施までには、まだ期間がありますが、調査員が何回いた節には、ご協力をお願いします。

また西暦六四五年の大化の改新の詔にも「初めて戸籍、記載、班田収受の法を造る」と記されています。班田収受というのは、一定年齢に達した人に一定面積の田畑を与えることをいいます。この制度の下に実施された戸口調査は、6年目ごとに行われ、10世紀初頭まで続きました。

調査内容も例えば、年齢を男女別に黄(3才以下)、少(4-16才)、中(17-20才)、丁(21-60才)、老(61-65才)、耆(66才以上)の6階級に分けています。丁が21才から60才と長いことから考えますと、あるいは、60才定年制がこの時代に既に採用されていたのかも……。



おしらせ

生ゴミは水を切って—*

残飯や野菜くずなど、水分の多いゴミは、これから夏にかけて腐敗が早くなり、悪臭やカ・ハエなどの発生を助長させるためみんなに迷惑をかける。衛生上もよくありません。また、収集車には、あらかじめ車の底に水槽タンクが取り付けられていますが、水分が多いとタンクがいっぱいとなり、曲がり角などでは汚水があふれ、道路などを汚すことになり、市民のみなさんに不快感を与えることになります。

生ゴミなど水分の多いものは、十分水切りをして出してください。

森山団地の募集

森山団地の一般分譲住宅(建売)

分譲住宅 一般：十三戸 規模
・土地(221・200㎡)建物(99・100㎡)譲渡価格(2100・2500万円)金融
公庫融資予定額(900・1000万円)公開
展示募集期間(7/11・15日、
午前10・午後5時)

宅地分譲 5区画 面積(241・
60㎡)価額(851・162万円)
募集期間 7/11・15日 午前
10・午後5時

詳しくは、県住宅供給公社業務課(岐阜県四三二一又は、市管財課内線三五二)へ。

市民プール
8月23日は午後1時から開放
市中体連主催による中学校水泳大会が8月23日(金)9:00-12:00に市民プールで行われます。
そのため、プールの一般開放は午後1時からとなりますので、お

子どもの成長 地域ぐるみで 見守りたい。



美濃加茂市議員
会長 福田友直さん

先日、ある冊子を読んでいた。こんなことが書いてありました。その内容は……「親が子供をつけたとき、親は自分の子供時代を基準に考えがちです。しかし、親と子供の間には、一般に20年から30年の年月の開きがあり、どうしても親の「モノサシ」では測れない問題が出てきます。子供へのしつけや友達づきあいについて考える前に、親は、現代の子供たちを取り巻く次のような状況をまず知る必要があるのではないのでしょうか。」

★世帯あたりの子供の数が減り、その結果、兄弟間でもまれなことが少なくなった。
★家庭での勉強時間が増えたり、塾、けいこ事などに通う子供が多くなったため、友達と遊ぶ機会が減った。
★特に都市部などでは、閑静所と親しくつきあう家庭が少なくなり、近隣の子供同士、特に年齢の異なる子供同士の遊ぶ機会が減った。
★テレビ、漫画本、ゲームなどの影響で、家の中で独り遊びをする傾向が強くなった。という事です。
……なるほど、その通り、私たち親の「モノサシ」では測れない現代の子供たちを取り巻く環境は様々です。
……この親さん、かけがえのない我が子の将来は、気になると思っています。
私たち指導員も、そんな気持ちで察しながら、この子供もへだたりなく、側かどなどで見かけると、声をかけたり、指導をするな

として、成長を見守っています。でも、時として迷路へさそわれようとしている子供に出会うと、やはり思うことは、親さんたちに、もう少し子供たちが今何を考え、どんな行動をしているのか、知ってほしいということです。
次代を担う子供たちが立派な社会人になるまで、家庭はもちろん、地域ぐるみで、ある時は叱り、またある時はほめながら、見届けていきたいものです。
私たち指導員は、微力ながら街頭指導や常時、指導を行っています。もし子供のことでお困りの時は、遠慮なくご相談ください。

指導員のメンバーです

【太田】 佐光貞、松平順次、福田友直、武井真澄、青山晴夫、小野木とき子、渡辺延昭、【吉井】 渡辺孝平、曾我卓、江見甲子男、山本明信、安田康夫、渡辺正勝
【山之上】 藤田泰州、山田清、酒向弘子、【蜂屋】 堀部新作、山田美男、川合美代子、【加茂野】 山口武男、桜田育子、小林照子、【伊深】 堀井寛悦、小林博、久保田大典、【三和】 酒向幸男、木沢和美、酒向純嗣、【下米田】 渡辺平義、渡辺哲男、小栗兼光
(敬称略)

写真技術者講習会の参加者募集

市では、市社会教育視覚協議会と協力し、市民のみなさんを対象に十六日写真技術者講習会を実施します。
▽とき 七月十五日、十六日午後七時～十九時三十分
▽ところ 中央公民館(市役所東隣) 視聴覚室
▽定員 五十名(市内に在住、在職の十八才以上の方)
▽受講料 五百円
申込みは、七月十日までに市中央公民館(☎四一四一まで)

国民年金のイラスト募集

県庁国民年金課では、国民年金の大切さを知っていただくためのイラストを募集しています。
▽応募資格 県内に住む小中学生
▽応募作品 絵の題材、色彩、縦横は自由ですが、絵の中に次の文字を入れる。○小学生「ねんきん」○中学生「国民年金」
▽応募方法 用紙は官制はがきを使用し、絵の裏に住所、氏名、学級名、学年を記入し、8月31日までに県庁国民年金課へ。
若人のつどいへどうぞ！*

「高原の気流にのって心の翼を広げよう」をテーマに、可茂地区

4日クラブ連絡協議会が主催して第3回若人のつどいが次のように開かれますので、どしどしご参加ください。
▽とき 7月13日・14日(第2土・日曜) 一泊二日
▽ところ 飛騨木曾川国定公園、田代高原グリーン・センター(白川町田代) Tel.〇五七四七〇一七二四
▽参加資格 若い男・女
▽募集人員 約40名(4日クラブ員20人・一般20人)
▽会費 男三千円 女千五百円
▽服装・持物 野外活動のできる服装、着替え、日常必需品、健康保険証
▽参加申込み 所定の申込用紙に記入の上、7月9日までに、可茂総合庁舎 可茂農業改良普及所内 可茂地区4日クラブ連絡協議会事務局内 Tel.〇三一一一内線二二七まで申込み。

アルミの回収に協力を——*

市生活学校では、省資源、省エネルギーの実践運動の一環としてアルミ缶回収を行っていますのでご協力をお願いします。
▽回収日 七月三十日(火) 当日の午前八時までに市内の不燃物収集場へ出してください。
詳しくは、市生活環境課(内線三〇八)まで。

7月の催し

ご来館をお待ちします

中央公民館 25-4141~3

休館日 21日(日)

日(曜)	行	事
10日	鼓動の会	(9:30~)
3日(木)	東濃高校地区懇談会	(19:00~)
4日(金)	青年会議所7月例会	(18:00~)
5日(土)	岐阜県医薬品小売商業協同組合加茂支部 総会	(13:00~)
	スポーツ少年団指導者講習会	(19:30~)
7日(日)	美濃加茂市地区連合PTA研究総会	
8日(月)	国道418号線整備促進期成同盟会定期総会	(8:30~)
9日(火)	家庭教育学級合同学習会	
12日(金)	婦人相談	(10:00~)
	スポーツ少年団指導者講習会	(19:30~)
15日(月)	名濃バイパス建設促進期成同盟会定期総会	(8:30~)
22日(日)	美濃加茂高校PTA地区懇談会	(9:30~)

図書館 25-7316

休館日 1.4.11.18.25.31

▶今月の新着図書(一部紹介)
▷小説・読み物—白い羽(赤川次郎)、チョコレートゲーム(岡嶋二人)、やまの郎(平岩弓枝)、血(ルジラ)の罅(西村寿行)、女優・涼子(布施明)、バイカル号殺人事件(森藤栄)、冬もも心(森藤栄)、愛(高木満)、アメリカ・アメリカ(中上健次)、ムツゴロウの暮らし(堀正憲)、サブちゃん物語(小松方正)、半身赴任(中山隆紀子)、かんころもちの島(柴田亮子)

▷趣味・実用書・教養書—はじめて編むサマーセーター、花づくりなんでも百科、幸せなおこの飼育方、イラスト六法道交実用編、華絵、つり入門百科、巨入の星への道、ふたたびこの愛いつまでも、カメラ事典、新泊ってみたい魅力の宿

▶移動図書館 そよかぜ巡回日程(7月)

古井	太田・古井	山之上	蜂屋
8日(月)	9日(火)	10日(水)	12日(金)
加茂野	伊深	三和	下木田
15日(月)	16日(火)	17日(水)	19日(金)

夏休み子供理科相談室

毎年好評の夏休み子供理科相談室を開催します。

夏休み期間中 毎週水曜日(5回)
(※ただし3回のみ金曜日)

期日	1回目	7月24日
	2回目	8月7日
	※3回目	16日(金)
	4回目	21日
	5回目	28日

時間 午前9時30分~12時

夏休み市立図書館で

8月にいろいろ催し物を予定していますので8月号の広報をのしみにしてください。



(秘密厳守)

高齢者職業紹介	毎月第2水曜日 1~3時	福祉事務所 (電話日は翌日)
高齢者職業相談	毎週月・水・金曜日 9~4時	商工観光課
就業援助相談	毎週月・水曜日 10~3時	商工観光課
心配ごと相談	毎週水曜日 1~4時	太田公民館
結婚相談	毎週水曜日 1~4時	太田公民館
愛のテレホン	◎1110まで	福祉事務所 家庭児童相談室
消費生活モニター	◎5628 ◎0057	早 玲子 堀部 淳子

中濃体育館 26-3241

休館日 10.24日

日(曜)	行	事
10日	中体クラブ受付開始	(8:30~)
7日(日)	悪欠連盟総決起大会	
13日(土)	太田地区交通安全法令講習会	(19:00~)
15日(日)	グラウンド、テニスコート調整会	(18:00~)
※	月輪団体使用申請/切日	
20日(土)	自治会野球審判講習会	(19:00~)
※	可茂地区農協職員バレー大会	
21日(日)	市中体連バレー大会	(8:30~)
23日(火)	学校開放調整会	(19:30~)
26日(金)	岐阜地区中体連卓球大会	
28日(日)	県体バドミントン可茂地区大会	
※	可茂地区弓道大会	

中体クラブ会員募集

◎中体クラブ会員の受付を1日8時30分より行いますので多数のご参加をお待ちしております。

文化会館 25-1108

休館日 1.8.15.21.29

日(曜)	行	事
7日(日)	いぶきドリームコンサート	(18:30~)
11日(木)	昭和60年度月新算定基礎説明会	(9:30~)
16日(火)	第27回市民の劇場 松竹大歌舞伎	(14:00~)
22日(月)	名濃バイパス建設期成同盟会	(9:00~)
27日(土)	岐阜工業高等専門学校中濃地区保護者懇談会	(19:00~)
8/4日(日)	民謡発表会(民謡ゆり会)	

サークル活動日

美濃加茂女声コーラスあじさい	5.12.19.26
ゆきこま会	5.12.19.26
ザ・ミルキウエイ	5.12.19.26
讃美の会	2.3.9.10.17.23.30.31
美濃加茂少年少女合唱団	6.13.20.27
美濃加茂市民合唱団	3.6.7
エプロビタス	3.10.17.24.31
合唱団・編	7.28

第27回市民の劇場 松竹大歌舞伎

とき 7月16日(火) 午後2:00開演

ところ 文化会館

入場料 松席 4,000円 竹席 3,500円

文化会館、市役所ほかプレイガイドにて好評発売中

市民合唱団演奏会

全日本合唱コンクール中部大会で3位の実績を誇る市民合唱団が、歌声に更に磨きをかけ、近日、第7回演奏会を開きます。

当日は、全日本合唱コンクール全国大会で3位に輝いた、岐阜教育大学コーラス部も賛助出演、内容の濃いイベントになりそうです。

曲は、ミュージカル=サウンド・オブ・ミュージックから、ハレルヤ、エーデルワイス、ドレミの歌など20曲。どうぞおたのしみに！

とき 7月14日(日) PM1:30開場 PM2:00開演

ところ 文化会館

入場料 700円



今月の納期

7/1限り

市県民税 ①

国民年金 ②

国民健康保険 ③

7/31限り

固定資産税 ②